

令和4年度相模向陽館高等学校不祥事ゼロプログラム

1 基本方針

本校は、不祥事発生ゼロを目指し、次の内容で「令和4年度不祥事ゼロプログラム」を定め全職員で取り組むこととする。

2 プログラムの策定

具体的な手続きやプログラムの策定は、不祥事防止会議が行う。

3 プログラム内容

【課題】法令遵守意識の向上

【目標】教育公務員としての自覚を持ち、法令遵守の認識を深めた行動を徹底する。

【行動計画】

- ①「神奈川県職員行動指針」に基づき、教育公務員としての自覚を持った行動をする。
- ②本校職員として、公務内外において、常に高い倫理感を持ち、自身の行動を律し、不祥事（わいせつ事案等）防止を徹底する。
- ③事例を基にした研修会を実施する。
- ④点検チェックリストによる振り返りをする。
- ⑤管理職による面談等を通して、不祥事防止意識の徹底を図る。

【課題】職場のハラスメントの防止

【目標】職場においてパワハラ、セクハラ、マタハラ等を認識した行動をする。

【行動計画】

- ①本校「教職員のミッション」を遂行する。
- ②職場研修を行い、職場のハラスメント防止について、人権意識の向上を図る。
- ③事例研究資料や教育・啓発資料を活用する。
- ④点検チェックリストによる振り返りをする。

【課題】児童・生徒に対するわいせつ・セクハラ行為の防止

【目標】人権意識を常に持ち、わいせつ・セクハラ行為の未然に防止する。

【行動計画】

- ①本校「教職員のミッション」を遂行する。
- ②職場研修を行い、児童・生徒に対するわいせつ・セクハラ行為のハラスメント防止について意識の向上を図る。
- ③事例研究資料や教育・啓発資料を活用する。
- ④SNSの適切な利用を徹底する。
- ⑤各種研修会を実施する。
- ⑥管理職による面談等を通して、不祥事防止意識の徹底を図る。

【課題】体罰、不適切な指導の防止

【目標】人権意識を常に持ち、体罰、不適切な指導を未然に防止する。

【行動計画】

- ①本校「教職員のミッション」を遂行する。
- ②生徒への対応は組織対応であることを徹底する。
- ③事例を基にした研修会を実施する。

- ④点検チェックリストによる振り返りをする。
- ⑤管理職による面談等を通して、不祥事防止意識の徹底を図る。

【課題】入学者選抜、成績処理及び進路関係書類及び取扱いに係る事故防止

【目標】入学者選抜、成績処理及び進路関係書類及び取扱いの適切な対応をする。

【行動計画】

- ①本校「入学者選抜マニュアル」を徹底確認する。
- ②事例を基にした研修会を実施する。
- ③点検チェックリストによる振り返りをする
- ④調査書等、外部へ発行する文書等のチェックを組織的に行う。

【課題】個人情報等管理、情報セキュリティ対策

【目標】個人情報の取扱いに細心の注意を払い、流出や紛失を未然に防止する。

【行動計画】

- ①個人情報持ち出し申請手続きを徹底する。
- ②個人情報を受け渡す際に確認の徹底を図る。
- ③携帯電話、電子メール情報を適正に使用する。
- ④点検チェックリストによる振り返りをする。

【課題】財務事務等の適正執行

【目標】公費・私費会計の不適切な取り扱いの防止し、適切な処理を行う。

【行動計画】

- ①財務規則に沿った会計処理（立替払い、現金の支払い等）を徹底する。
- ②私費会計基準に沿った会計処理を徹底する。
- ③現金は扱わないことを基本とし、扱う場合は、金庫で管理するよう徹底する。
- ④事例を基にした研修会を実施する。
- ⑤点検チェックリストによる振り返りをする

<参考>本校教職員のミッション

- 生徒を信頼する
- 生徒を受容する
- 生徒を励ます
- 生徒を支援する
- 生徒を尊敬する
- 生徒の言葉を傾聴する
- 生徒との意見の違いについて話し合う

4 スケジュール

- 9月 事故・不祥事防止強化月間
- 11月 評価と報告、事故防止研修会の実施
- 12月 第1回検証の実施
- 3月 第2回(最終検証)の実施、評価と報告、ホームページへの掲載

5 検証と評価

実施状況に応じて、令和4年12月までに実施状況を検証する。未実施のものがあつた場合は、令和5年1月中旬に補完措置を講じる。また、各目標達成に向けて行動計画を修正する必要がある場合は、必要な修正を行う。その結果、問題があつた場合には、関係グループ等と協力し、早急に改善を図る。

とくに、3月の最終検証については年度の振り返りとして、その結果をホームページに登載する。

また、その結果を踏まえ、次年度に向けた新たな目標を設定し、新プログラムの策定に取り掛かる。